

SANA-N series

SANA-N シリーズは微生物混合培養技術を応用した生化学的栄養剤です。

曝気槽に添加する事により排水（原水）基質の栄養バランスの偏りを改善し、更に活性汚泥の微生物相を多相化する事によって安定化し、排水処理施設の浄化機能を向上させます。

SANA-N シリーズは原水基質及び負荷状況に応じ、各種タイプのご用意があります。また、活性汚泥種付剤 SANA-SS、活性汚泥管理剤 SANA-K7 と併用する事で、活性汚泥浄化機能がより向上します。

SANA-NP

- ①慢性的に低負荷な原水や一時的な負荷変動で、活性汚泥の活性度が低下した場合の栄養バランス調整。
- ②原水にSS分が少なく、溶解性BODの占める割合が高い場合の栄養バランス調整。

SANA-N 改1

- ①油脂・糖質が多い原水で曝気液に軽度の粘性が発生している場合の粘性対策。
- ②油脂・糖質が多い原水で活性汚泥が増殖しない場合の栄養バランス調整。
- ③油脂・糖質が多くBOD負荷が高い場合の栄養バランス調整。

SANA-N 改3

- ①油脂・糖質が多い排水で曝気液に中～高粘性が発生している場合の粘性対策。
- ②油脂・糖質が多くBOD負荷が高い場合の栄養バランス調整。

SANA-NSi

- ①活性汚泥中の無機物量が少なく、活性汚泥フロックがしっかり形成出来ない場合の栄養バランス調整剤。
- ②バルキング時に弊社沈降剤と併用し、圧密性の良い活性汚泥フロックを形成することにより沈降速度を速くします。

SANA-NSi-C ※受注生産対応製品

汚泥が油分（鉱物油・植物油）を含んで沈降性が悪化している場合に、油分を吸着分離して圧密性のあるフロックをつくります。